

## 2. 国道49号から見られる川岸段丘地形

国道から南側に図のような地形が見られます。5 m程の崖の上には、平らな水田が発達しており、また、5 mの崖の下にも平坦な水田や、畠が見られます。

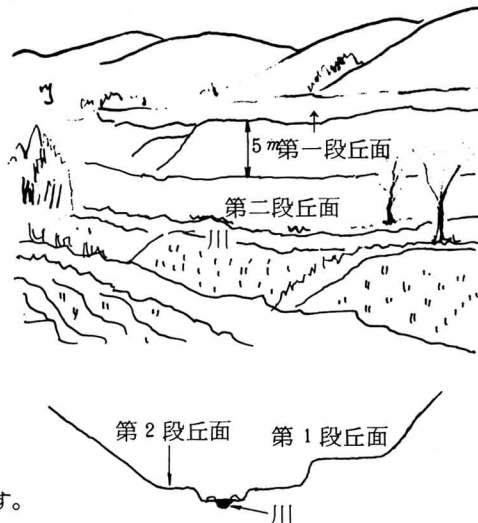
この5 m程の崖が、この地形のなぞを解くカギなのです。

この地形は川岸段丘地形で、地盤の隆起などで、川の流速が変わり、川の浸食作用が復活し、再び下の地盤をけづり始めます。

そのため、今まで第1段丘面上を流れていた川は下をけづり、第2段丘面を形成し、現在、川はこの第2段丘面上を流れています。

したがって、5 m程の崖は、川によってけずられた古い川岸ということになります。

このような川岸段丘は、地盤の隆起と川の浸食作用によってできます。



## 小名浜第一小学校

### 1. 地層の観察

- (1) 観察する場所  
校舎の西側の崖
- (2) 地層の全景が見通せる所に立って、地層を観察する。
  - ① 地層の出ている崖の全景をスケッチする。